

LANTRONIX®

業界：

銀行/金融

重要な銀行データセンターインフラストラクチャの安全な自動化を保証



成果のハイライト

- インバンドとアウトオブバンドの両方におけるリモートサーバーへの管理アクセスの暗号化
- ポートレベルとコマンドレベルの認証制御による緻密な役割ベースの権限付与
- すべてのユーザーインタラクション、キーストローク、変更のログ記録とコンプライアンスレポート
- セッション管理（ユーザーセッションの適切な終了を含む）
- サーバーとデバイスの集中管理

ケーススタディの概要

世界でも有数の金融サービス組織とされるこの大手グローバル銀行は、数億人に上る顧客を擁しています。同行の複雑なITインフラストラクチャには、世界各地に所在するデータセンターに高度に分散されたミッションクリティカルなサーバーが含まれます。重要なデータセンターインフラストラクチャを安全に自動化することを目的として、同行はLantronix（ラントロニクス）のアウトオブバンド管理プラットフォームを選択しました。

課題：セキュリティの欠如に起因した内部監査の不合格

銀行のIT部門は、厳格なセキュリティとコンプライアンス規制への準拠を確保しながら、高度に分散された複雑なグローバルネットワークインフラストラクチャを管理しています。サーバーや他のネットワーク機器へのリモートアクセスを実現するために環境全体に広く展開されているターミナルサーバーによってもたらされた脆弱性に起因して、常にネットワークが内部セキュリティ監査に通らない状態となっていました。同行のIT部門は、サーバーのリモート管理を実現しながら、厳格なセキュリティコンプライアンス要件を満たすソリューションを見つけなければならないという課題に直面していました。

解決策：銀行のセキュリティ要件を超越するLantronixのLM83Xの採用

銀行が必要としている安全な管理機能と常時コンプライアンスレポートを提供できるLantronixのLM83Xコンソールサーバーは、銀行業界における最上位の格付け「AAA」を実現できる安全な管理プラットフォームです。また、このプラットフォームにより、ネットワークの障害発生時でも、確実にセキュリティと管理ポリシーを常に遵守することが可能となります。実際、非常に安全なLantronixソリューションは、銀行のセキュリティ要件を上回る性能を備えています。



Lantronix LM83Xコンソールサーバー

LantronixのLM83Xは、8台から104台のデバイスをリモートで監視、管理、制御できるように設計されたスケーラブルなモジュラープラットフォームです。これは、ネットワークから独立して動作します。接続オプションには、デュアルイーサネット管理、SFPポート、モジュラーアウトオブバンドモデムオプション、シリアルと専用イーサネット接続用の3つの拡張ベイが含まれます。これは、デュアル電源入力を備えています。



詳細：<https://www.lantronix.com/products/lm83x/>

「Lantronixのアウトオブバンド管理プラットフォームは、リモートサーバーへのアクセスの暗号化や完全なレポートなど、金融機関がリモート管理ソリューションに求めているセキュリティを見事に実現できる製品です」

結果：重要なデータセンターインフラストラクチャの安全な自動化の実現

真の企業全体の管理を実現するLantronixのLM83XとControl Centerにより、銀行が求めていた超安全なアウトオブバンド管理プラットフォームの要件を満たすことができました。

メリット：

サーバーへの管理アクセスの暗号化

直ちに使用できるSSHv2 (Secure Shellバージョン2) のサポートを備えたこのソリューションには、強力なFIPS 142-2レベル2認定の暗号化技術が活用されています。これにより、インバンドとアウトオブバンドの両方においてサーバーとの管理通信を保護することができます。

緻密な役割ベースの権限付与

安全なアクセスを確保するため、Lantronixソリューションでは、ポートレベルとコマンドレベルの認証制御による緻密な役割ベースの権限付与が可能となっています。従来型の「それほど有能でない」コンソールサーバーの場合は、権限付与に関してはポートレベルの制御のみしか備わっていません。しかし、LM83Xでは、システム内のすべてのコマンドをユーザーごとまたはグループごとに制御することができます。

Lantronixによってサポートコストの削減とセキュリティの強化がもたらされたことを非常に喜ばしく感じています

ログ記録とコンプライアンス記録

障害発生時でも常にすべてのユーザーインタラクションを記録できるLM83Xの堅牢なログ記録とコンプライアンスレポート機能を活用することで、銀行は監査においてコンプライアンスを実証することができます。以下3種類のデータが記録されます。

- リモートサーバーや他のネットワークデバイスのコンソールデータ
- サーバーやデバイスとのユーザーインタラクションが詳細に含まれたセッションデータ
- 構成の変更を記録する変更データ

安全なセッション管理

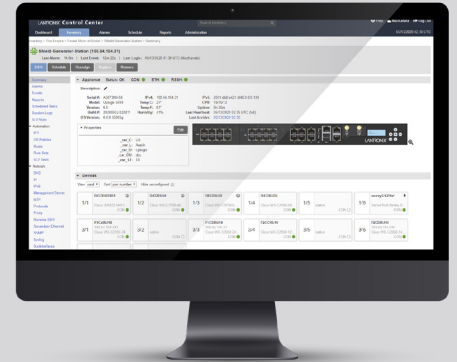
Lantronix LM83Xのセキュリティ機能により、これまで銀行のセキュリティポリシー違反の要因となっていたギャップを埋めることができます。自動制御により、セッションの終了とユーザーのログアウトが適切に行われるため、不正アクセスを防止することが可能となります。

Lantronix Control Centerによる集中管理

銀行のNOC (ネットワークオペレーションセンター) に展開されたLantronix Control Centerにより、24時間年中無休でリアルタイムの監視および管理を行うことができるPOC (管理ポイント) が実現します。

Lantronix Control Center

Lantronix Control Centerにより、すべてのLantronix LMシリーズコンソールサーバーだけでなく、これを通じて分散型IT環境全体に展開されている管理対象デバイスに集中管理ポイントを提供することで、アウトオブバンド管理が実現します。



ウェブベースのGUI (グラフィカルユーザーインターフェイス) を備えたLantronix Control Centerにより、IT管理者はリアルタイムでデータを制御することで、接続されているすべてのネットワークデバイスとサーバーを容易に管理、構成、制御することが可能となります。

Lantronixについて

モノのインターネット (IoT) とリモート環境管理 (REM) 向けの安全なターンキーソリューションのグローバルプロバイダーであるLantronix Inc. は、SaaSデータ通信SIMカード、エンジニアリングサービス、インテリジェントハードウェアを提供しています。

LANTRONIX®

lantronix.com/about-us

